

変わる、前橋。

令和3年度第4回定例会では、これから進んでいく前橋の事業について質問や要望をしました。変わることへの期待と同時に、これによって困る人も出てくると感じています。そういった方の声もしっかりと聞きながら、前橋がよくなっていくよう取り組んでいきます。 堤 波志芽



旧中央小学校について

昨年6月に大学や専門学校、介護施設、保育園といった福祉施設等の「公共的な施設」としての活用と「既存建物の活用」を基本とする公募方針を示し、12月1日から事業者の応募登録の受付を開始、この2月中旬に優先交渉権者を決定する予定です。公募要項内には、避難場所としての利用、グラウンドゴルフ等の地域交流、石碑の設置について記載されています。



前橋城大手門の石垣の保存公開に向けて

昨年の2月に本町一丁目の建築工事現場から、前橋城大手門の石垣が発見され、3月の総括質問でも保存公開へ向けて、要望させて頂きました。現在、石垣の上に人工地盤を設置し、現状保存を図ります。将来的には地権者と協議を進めながら、市民が石垣を外側から見る事ができるような整備を検討していきたい。



空き家対策の強化を！

問題となっているのが放置された状態の管理不全の空き家。地域の景観を損ねるだけではなく、安全面、衛生面、治安面からも深刻な社会問題です。市が所有者に代わって空き家の解体・撤去をする、所謂、代執行ができることとされていますが、手続きの大変さや財政圧迫になるという現実もあります。現在本市においても、特定空家が11件あります。平成30年度から、高齢者が居住している住宅で、屋根や外壁などの外装部を修繕する



場合、その工事費の一部を支援する制度を実施しておりますが、今後は組織の体制づくりの強化が必要です。

街路樹の根上りへの対応を！

本市では中高木で約1万2千本を管理していますが、長い年月とともに大木化しているものも多く、それらは一見すると見事ですが、ふと足元を見ると根が舗装を持ち上げ、舗装を割り、段差を作るなどの弊害が生じています。根上りにより、歩行者や自転車の転倒を誘発し、ベビーカーや車いす利用者の通行に支障となることがあります。被害が懸念される場合においては、原因となる根の伐採を行い舗



装補修をするなど、安全を確保していきます。

国道17号の渋滞解消に向けて

本町一丁目交差点から表町一丁目交差点の区間について、朝夕のラッシュ時を中心に交通渋滞が発生しています。本区間は国交省による「群馬大橋拡幅事業」の事業区間でありますが、今後、本町五差路の改良も検討されていく中においても、迂回路として重要な基点となります。早期の拡幅について、国交省へ働きかけてください。



広瀬川周辺の取り組みを中央前橋駅まで

現在、広瀬川河畔整備が進められ、来年度には太陽の鐘から中央前橋駅周辺までの整備が予定されています。周辺の活性化に繋がるよう期待しますが、今後は、城東町や三河町などの中央前橋駅周辺の活性化にも繋がっていくようお願いします。



記載は、すべて令和3年度第4回定例会(12月8日)で質問・要望した内容です。



令和3年度、事業者向け補助支援メニュー！

※令和3年12月1日現在の内容です。制度内容は変更する可能性もありますので、詳しくは各窓口へお問い合わせください。

市 設備投資促進補助金

生産性向上、合理化、省力化のための機械器具装置及び生産補助設備導入・更新費用の一部を補助。

■補助金最大 **80** 万円

■補助率 ●小規模事業者 **1/3** 以内（補助対象事業費 10 万円以上）

●中小企業 **1/5** 以内（補助対象事業費 30 万円以上）

前橋市 産業政策課 ☎**027-257-0677**

■受付期間：（第1期）（第2期）は、終了
（第3期）令和4年1月11日～令和4年1月18日

市 IT 化推進補助金

事業用パソコン、プリンタ、複合機、プロジェクタ、会計ソフトの導入、ホームページの制作等に要する費用等の一部を補助（パソコンとプリンタ等の組み合わせも可）

令和3年度は、テレワーク環境整備促進補助金事業はありません。

■補助金最大 **20** 万円

■補助率 ●小規模事業者 **1/2** 以内（補助対象事業費 10 万円以上）

●中小企業 **1/5** 以内（補助対象事業費 30 万円以上）

前橋市 産業政策課 ☎**027-257-0677**

■受付期間：（第1期）（第2期）は、終了
（第3期）令和4年1月11日～令和4年1月18日

購入・発注は、ご近所（市内）のお店や事業者をご利用くださいますようお願いいたします！

令和3年3月議会で要望した、こども宅食が、事業化されました！

新型コロナウイルス感染症の影響による長期間の外出自粛等を踏まえ、子どもの安全確認等の見守り支援が必要な家庭に対し、食材等の配布を通じた子どもの見守り体制の強化を図ることにより、要支援家庭における児童虐待の早期発見及び早期対応の推進を目的として実施するものです。実際には生活困窮世帯の児童等に対して、食材の配布を行い、児童等の状況確認を行います。今年度は令和3年10月から令和4年3月31日まで実施します。すべての子どもたちが、三食を安心して食べられる、そんな当たり前の生活が送れるよう、この先も取り組んでいきます！



先日の馬場川通りの社会実験では、一部車両通行止めにして、マルシェやチョコアートなどを実施し、多くの人々の交流を生み出した一方で、日常生活で道路を通行する地域住民に配慮する必要も重要であると感じました。今後、再開発事業をはじめ、民間主体のまちづくりを進めるにあたり、中心市街地全体を見据えた道路空間の在り方について考えていくことが重要であります。



馬場川通りと周辺住民

地域と連携しながら、民間主体のクラブとして、認知症サポーター養成講座やこども食堂、マルシェなどの自主事業を展開していく予定です。また、市内の大学と連携しながら、店舗の一部に健康測定機器を設置し、現状の健康状態に合わせた運動への継続的な参加を促すほか、高齢者には介護予防であるフレイル対策に繋げる取り組みも行っています。



旧日赤病院跡地での新たな取り組み！

相応の老朽化が認められるとともに、消防団員の駐車スペースに苦慮していると聞いています。当該の部員の方々、また住宅地であることから、夜間の出勤なども踏まえ周辺住民の意見もしっかりと聞いて頂いたうえで、最善の結果をとるようお願いいたします。



朝日町の消防団第3分団1部詰所建て替え

交通安全対策の徹底

道路の舗装や排水桝への暗渠、また道路が地盤沈下してないかポーリング調査を行ったり、歩行者を守るため、住宅地へのゾーン30の指定を行うなど、交通安全対策にもしっかりと取り組んでいます。



高校生による運営委員会を組織して、委員会主催イベントや高校生のニーズを捉えた事業を実施するなど、学習室を使った活動の幅を広げていきたいと考えています。また、地域ボランティア活動への参加促進や市内企業との連携事業の実施などを通して、主体性や社会性を育み、郷土愛の醸成や地元定着への一助にしたいと考えています。



アクエル前橋の学習室の今後

商業機能と居住機能を併せ持った複合型施設が建設されることとなり、1階フロアにテナントスペース、2階から4階までのフロアに居住スペースの4階建ての建物になります。工期は昨年12月から本年12月の竣工を目指し、地元の自治会や商店街などには、本工事が始まるにあたり、去る11月12日に事前説明を行いました。



まちなかのQの広場について